



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (非連結)

平成 17 年 8 月 5 日

上場会社名 株式会社 テレパーク

(コード番号 : 3738 東証第一部)

(URL <http://www.teleparkcorp.com>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 宮崎 重則

問合せ先責任者 役職名 執行役員経営企画部長

氏名 杉村 秀雄

TEL : (03)5804-7090

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 法人税等の計上基準等に法定実効税率による簡便な方法を採用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)

当四半期から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 6 号平成 15 年 10 月 31 日)を適用しております。これにより税引前四半期純利益は 27 百万円減少しております。

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	67,821	34.6	2,368	71.0	2,373	72.3	1,370	71.1
17 年 3 月期第 1 四半期	50,396	-	1,384	-	1,377	-	801	-
(参考)17 年 3 月期	260,008		5,133		5,137		2,964	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	8,354	23	8,321	95
17 年 3 月期第 1 四半期	9,841	04	9,152	64
(参考)17 年 3 月期	17,991	52	17,905	56

(注) 四半期の経営成績の開示は、前第 1 四半期より実施しておりますので、平成 17 年 3 月期第 1 四半期の増減率については記載しておりません。

平成 16 年 7 月 9 日付で 1 対 2 の株式分割を行っておりますので、平成 17 年 3 月期第 1 四半期の 1 株当たり利益につきましては、分割前の株式数を基準に計算しております。

[経営成績(個別)の進捗状況に関する定性的情報等]

全般的概況

当第 1 四半期(平成 17 年 4 月 ~ 6 月)におけるわが国経済は、原油価格の高騰などの懸念材料があったものの、企業収益の改善に伴う堅調な個人消費や設備投資の増加など、景気は引き続き緩やかな回復傾向を続けております。

携帯電話市場においては、携帯電話の総契約数は 8,808 万台と前期末比 1.2% 増となり、当第 1 四半期の純増数は 108 万台(前年同期比 9.7% 減)に留まりましたが、第 3 世代携帯電話の普及が本格化し、当第 1 四半期の第 3 世代携帯電話純増数は 338 万台(前年同期比 20.9% 増)となり、新型の高機能端末を中心に順調に取替需要が拡大しています。

このような状況下、当社はモバイル事業においては事業の拡大を目指して販路の拡大・強化に努めてまいりましたが、前年同期比較では平成 16 年 7 月の(株)モビテックの分割承継による影響もあって大きく売上を伸ばし順調に収益を拡大しています。また、ネットワーク事業においても、前期に取り扱った回線に関わるポリウムインセンティブ等が当第 1 四半期に確定し利益に貢献しました。

その結果、当第 1 四半期における業績は、売上高 67,821 百万円(前年同期比 34.6% 増)、営業利益 2,368 百万円(前年同期比 71.0% 増)、経常利益 2,373 百万円(前年同期比 72.3% 増)、四半期純利益 1,370 百万円(前年同期比 71.1% 増)となりました。

部門別概況

(モバイル事業)

当第1四半期における携帯電話の取扱台数は傘下代理店および家電量販店の店舗数が増加したため、auの第3世代携帯電話を中心に販売を伸ばすことができました。前年同期との比較では、平成16年7月に業務効率改善とコスト削減を目的として、連結子会社である㈱モビテックの九州、沖縄地域以外の事業部門を分割承継した結果、ドコモの取り扱いシェアも伸び、第1四半期としては過去最高の販売台数となりました。

この結果、同事業における売上高は63,076百万円(前年同期比31.5%増)、営業利益は1,138百万円(前年同期比27.1%増)となりました。

(ネットワーク事業他)

当第1四半期における「マイライン」の取扱回線数は、法人向けを中心に前年同期並みの実績となりましたが、前期に獲得した回線に関わるボリュームインセンティブ等の確定が当第1四半期に確定、収益計上にずれ込んだ結果、同事業における売上高は4,744百万円(前年同期比96.3%増)、営業利益は1,230百万円となりました(前年同期比151.4%増)。

(2) 財政状態の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	46,008	11,592	25.2	70,619	50
17年3月期第1四半期	35,289	9,495	26.9	115,877	62
(参考)17年3月期	49,860	11,030	22.1	67,181	27

(注)平成16年7月9日付で1対2の株式分割を行っておりますので、平成17年3月期第1四半期の1株当たり株主資本につきましては、分割前の株式数を基準に計算しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	774	133	313	666
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	-	-	-	-

(注)平成17年3月期は連結財務諸表を作成しておりますので、個別キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、期首と比べて327百万円増加し、666百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動の結果、得られた資金は774百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益で2,344百万円計上しましたが、法人税等の支払い1,700百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の投資活動の結果、使用した資金は133百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出64百万円及び、敷金の支払による支出52百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の財務活動の結果、使用した資金は313百万円となりました。これは主に短期借入金で500万円増加しましたが、配当金の支払819百万円を行ったことによるものであります。

3. 平成 18 年 3 月期の業績予想（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	142,000	2,900	1,700
通 期	295,000	5,800	3,300

[業績予想に関する定性的情報等]

上記の業績予想は 5 月 13 日に公表したものと同じです。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料

1. (要約) 四半期貸借対照表
2. (要約) 四半期損益計算書
3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

以 上

〔添付資料〕

1. (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成18年3期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	率(%)	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	666	318	347	109.1	339
2. 受取手形	4	2	2	95.2	37
3. 売掛金	25,940	19,571	6,369	32.5	31,733
4. たな卸資産	12,039	8,087	3,951	48.9	10,661
5. その他	3,639	3,851	211	5.5	3,364
6. 貸倒引当金	48	38	10	25.8	50
流動資産合計	42,242	31,793	10,448	32.9	46,085
固定資産					
1. 有形固定資産	557	466	90	19.5	599
2. 無形固定資産					
(1) 営業権	458	-	458	-	489
(2) その他	7	20	12	62.0	7
無形固定資産合計	466	20	446	0.0	496
3. 投資その他の資産					
(1) 子会社貸付金	179	1,020	840	82.4	179
(2) 敷金	1,465	1,407	58	4.2	1,421
(3) その他	1,371	704	666	94.6	1,373
(4) 貸倒引当金	273	121	151	124.9	295
投資その他の資産合計	2,742	3,010	267	8.9	2,678
固定資産合計	3,766	3,496	269	7.7	3,774
資産合計	46,008	35,289	10,718	30.4	49,860
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	26,045	18,715	7,330	39.2	30,549
2. 短期借入金	3,000	3,000	0	0.0	2,500
3. 未払金	2,270	1,998	272	13.6	2,664
4. その他	2,658	1,712	946	55.3	2,685
流動負債合計	33,975	25,426	8,549	33.6	38,399
固定負債					
1. 退職給付引当金	413	355	57	16.1	405
2. その他	27	12	14	115.7	24
固定負債合計	440	368	71	19.5	430
負債合計	34,415	25,794	8,620	33.4	38,830
(資本の部)					
資本金	1,509	1,500	9	0.6	1,500
資本剰余金	1,628	1,619	9	0.6	1,619
利益剰余金	8,354	6,315	2,038	32.3	7,823
その他有価証券評価差額金	100	59	41	69.1	87
資本合計	11,592	9,495	2,097	22.1	11,030
負債及び資本合計	46,008	35,289	10,718	30.4	49,860

2. (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	当四半期 (平成 18 年 3 期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月 期第 1 四半期)	増減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金額	金額	金額	率(%)	
売上高	67,821	50,396	17,425	34.6	260,008
売上原価	61,497	45,847	15,649	34.1	239,860
売上総利益	6,323	4,548	1,775	39.0	20,147
販売費及び一般管理費	3,955	3,163	792	25.0	15,013
営業利益	2,368	1,384	983	71.0	5,133
営業外収益	6	7	1	1.6	30
営業外費用	1	14	12	87.6	26
経常利益	2,373	1,377	996	72.3	5,137
特別利益	8	15	7	49.1	95
特別損失	37	-	37	-	51
税引前四半期(当期)純利益	2,344	1,392	951	68.4	5,182
税金費用	973	591	382	64.7	2,217
四半期(当期)純利益	1,370	801	569	71.1	2,964

3. (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	2,344
減価償却費及びコンピュータ費	96
営業権償却額	30
減損損失	27
貸倒引当金の増減額(減少：)	24
賞与引当金の増減額(減少：)	141
短期解約損失引当金	2
退職給付引当金の増減額(減少：)	7
役員退職慰労引当金の増減額(減少：)	2
受取利息及び受取配当金	1
支払利息	1
固定資産除売却損益(利益：)	9
売上債権の増減額(増加：)	5,825
たな卸資産の増減額(増加：)	1,377
仕入債務の増減額(減少：)	4,503
役員賞与の支払	20
その他	82
小 計	2,475
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	1
法人税等の支払額	1,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	774
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	64
有形固定資産の売却による収入	0
ソフトウェアの取得による支出	27
投資有価証券の取得による支出	0
貸付金の回収による収入	6
関係会社への貸付による純増額	30
敷金の支出による支出	52
敷金の返還による収入	5
その他投資の支出	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	133
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(減少：)	500
長期借入金の返済による支出	12
株式の発行による収入	18
配当金の支払額	819
財務活動によるキャッシュ・フロー	313
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	327
現金及び現金同等物の期首残高	339
現金及び現金同等物の期末残高	666

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期

(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)

(単位：百万円)

セグメント	科目	当四半期 (平成18年3期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増減	
		金額	金額	金額	率(%)
モバイル事業	売上高	63,076	47,979	15,097	31.5
	営業利益	1,138	895	242	27.1
ネットワーク その他事業	売上高	4,744	2,416	2,327	96.3
	営業利益	1,230	489	741	151.4
合計	売上高	67,821	50,396	17,425	34.6
	営業利益	2,368	1,384	983	71.0